

# かかりつけ医とは

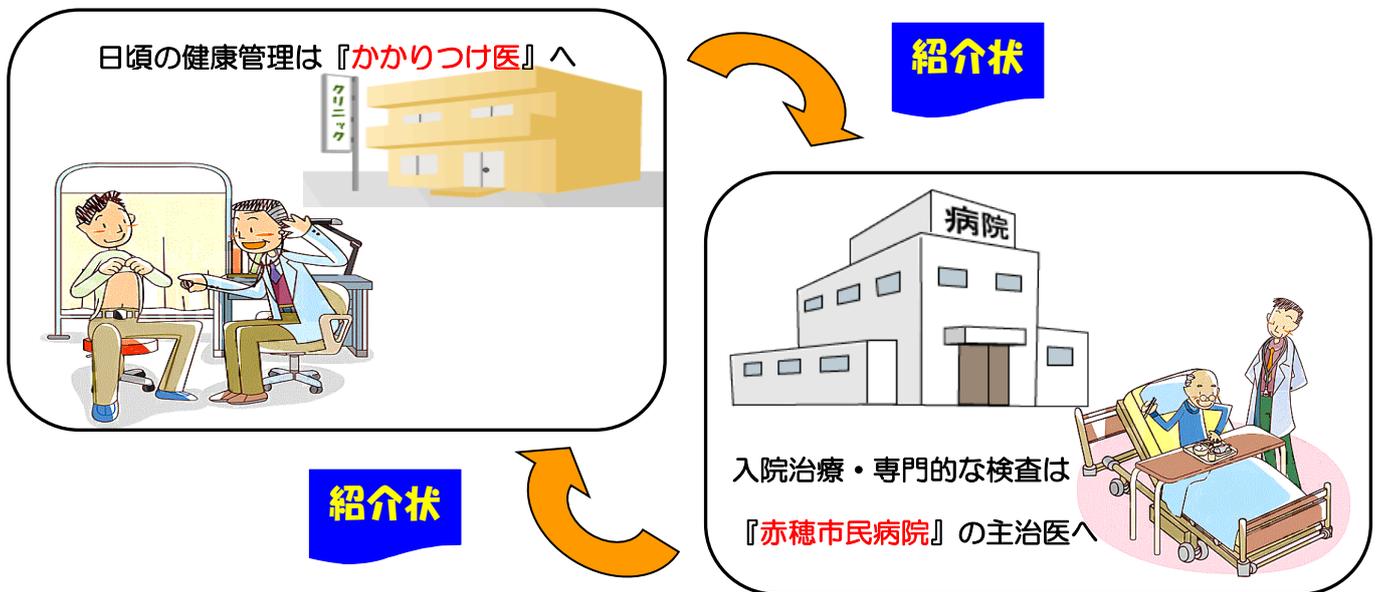
かかりつけ医とは、主に日頃の定期的な検査や病気の初期治療、慢性疾患の治療を行う地域の診療所やクリニックであり、健康相談や必要に応じ専門医療機関と連携する医師のことです。

## かかりつけ医を持つことのメリット

- ・日頃からの病気の状態、健康状態を十分に把握しているため、家族のことも含め、病気に関する総合的な相談ができます。
- ・受診できる機会が多い。（仕事帰り、土曜日などに受診ができます）
- ・入院や検査などが必要な場合、適切な医療機関を紹介していただけます。
- ・他の医療機関を受診する際、かかりつけ医により作成された紹介状（診療情報提供書）を持参することにより、病状把握がしやすく、よりスムーズな診療に役立ちます。

## かかりつけ医と病院の連携で安心

急性期の治療が終わった患者さんや慢性期に移行して継続的な治療が必要な患者さんには、当院の主治医の判断のもと、かかりつけ医へ紹介させていただき、日頃の診察・治療を受けていただきます。なお、病状の変化や専門的な検査の時には、かかりつけ医からの連絡等により当院で診察・治療を受けていただきます。また、紹介状（診療情報提供書）をお持ちの方は、かかりつけ医から地域医療室を通して優先予約をしていただけます。



## かかりつけ医への紹介

症状が安定した患者さんは、主治医から患者さん及びご家族に説明をいたします。診療経過・検査結果について、かかりつけ医宛の紹介状（診療情報提供書）を準備し、紹介させていただきます。かかりつけ医がおられない患者さんは、病状や希望に沿うよう、地域医療室でかかりつけ医のご相談対応をいたします。まずは主治医へご相談ください。